

埼玉労働局長が化学物質管理強調月間に 化学物質取扱工場の合同パトロールを実施しました

埼玉労働局長（片淵 仁文）、公益社団法人日本作業環境測定協会北関東支部埼玉分会（以下、「作業環境測定協会」）、一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会埼玉支部（以下、「コンサルタント会」）及び埼玉労働局安全衛生労使専門家会議（以下、「専門家会議」）の委員は、2月の化学物質管理強調月間に、化学物質を取扱う株式会社フコク上尾工場（本店）を合同パトロールし、化学物質の取扱とその管理方法やリスクアセスメント実施状況などを確認しました。

本パトロールでは、片淵埼玉労働局長から参加者に、化学物質等による健康障害防止対策の取組みを呼びかけました。



令和7年2月4日（火） 株式会社フコク 上尾工場（本店）の合同パトロール
（左:株式会社フコク上尾工場 廣川工場長、中央:片淵埼玉労働局長、右:稲葉労働基準部長）



パトロールの講評（片淵埼玉労働局長）

（前列：埼玉労働局、2列目左：作業環境測定協会、2列目右：コンサルタント会、3列目：専門
家会議委員）